

【プレスリリース】

2021年3月23日

パナソニック株式会社
マカフィー株式会社

パナソニックとマカフィー、 車両セキュリティ監視センター（車両 SOC）のサービス事業化に向け、 車両 SOC の構築を共同で開始することに合意

パナソニック株式会社（本社：大阪府門真市、代表取締役社長：津賀 一宏、以下パナソニック）とマカフィー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：田中 辰夫、以下マカフィー）は、自動車向けセキュリティ監視サービスの事業化に向け、「車両セキュリティ監視センター（以下、車両 SOC：Security Operation Center）」の構築を共同で開始することに合意しました。ネットワークに接続する世界中の車両をサイバー攻撃から守るために、攻撃の高精度な検知や早期対応を可能にする車両 SOC を構築し、自動車業界のサイバーセキュリティ対策の強化に貢献します。

パナソニックは、自動車向けに先駆け、工場の生産設備・生産プロセスを管理・制御するシステムやネットワークをサイバー攻撃から守る、工場 SOC を 2016 年より運用してきました。また、自動車向けには、車両へ搭載し、サイバー攻撃の発生やその攻撃種別などを判定して、車両 SOC へ分析用データを送信する車両侵入検知システム（Automotive Intrusion Detection System）や、車両 SOC において、車両侵入検知システムから受信した大量のデータを分析し可視化するセキュリティ情報イベント管理システム（Security Information and Event Management System）を開発してきました。これらと、世界水準の SOC やマネージド・セキュリティサービス（MSS）を支援するマカフィーの数々の SOC 構築および運用支援で培ったノウハウを結集し、世界中の車両に対して仕掛けられるサイバー攻撃を監視する車両 SOC の構築を共同で開始します。

自動運転技術の革新的な発展や、デジタル化の進展、コネクティッドカーと呼ばれるネットワークに接続する車両の増加などに伴い、自動車を狙ったサイバー攻撃のリスクは年々高まる一方であり、自動車業界では、サイバー攻撃から車両を防御・監視するための仕組み作りが急務となっています。今回の車両セキュリティ監視センターは、世界中のコネクティッドカーを監視する監視サービスの提供を可能にし、安全・安心なモビリティ社会の発展に寄与します。



車両向けセキュリティ監視サービスのイメージ



セキュリティ情報イベント管理システムの
画面イメージ

パナソニック株式会社について

パナソニック株式会社は、家電、住宅、車載、B2B 事業など、幅広い分野で革新的な技術とソリューションをグローバルに提供しています。2018 年に創業 100 周年を迎えた当社は、全世界に 528 社の子会社、72 の関連会社を持ち、2020 年 3 月 31 日に発表した、年度の連結売上高は 7.49 兆円でした。私たち Panasonic は、より良い暮らしを創造し、世界中の人々のしあわせと、社会の発展、そして地域の未来に貢献しつづけることをお約束します。

詳細はこちらをご覧ください: <https://www.panasonic.com/jp>

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティ ソリューションを提供しています。

詳細は <https://www.mcafee.com/enterprise/ja-jp/home.html> をご覧ください。

*McAfee、マカフィー、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における米国法人 McAfee, LLC またはその関連会社の商標又は登録商標です。

*その他の会社名、製品名やブランドは、該当各社の商標又は登録商標です。

<本件に関するお問い合わせ>

パナソニック株式会社

オートモーティブ社 企画センター 経営企画部 広報課 田村/田口

TEL: 045-939-6103

マカフィー株式会社 (<https://www.mcafee.com/ja-jp/>)

広報担当 戸田 (hiromi_toda@mcafee.com)

Tel: 070-2680-0731 Fax: 03-5428-1480

マカフィー広報担当

ウィタンアソシエイツ 担当: 中根/桑村

mcafee-pr@witan.co.jp